

NPO法人古賀志山を守ろう会活動記録

活動日	令和4年7月28日(木)	活動場所	福岡町細野山周辺	
活動内容	特定外来生物「オオハンゴンソウ」の駆除			
参加者	大出 忠	村田 鉄三	岩田 雄一	藤沼 力
	平野 昭夫	奈良 忠男	佐野 久雄	武井 収
	戸崎 博之	原田 昌廣	長嶋 幸雄	増田 弘文
	伊藤 秀明	池田 正夫		



今回、特定外来生物に指定されている「オオハンゴンソウ」の駆除作業を行った。現場は福岡町細野林道沿い、細野ダム中洲、斑根石沢終点など4か所。人の背丈より大きく伸びた「オオハンゴンソウ」の根茎を取り除くため引き抜き作業を行った。花は綺麗ですが、在来の植物の生育を妨げ、地域の植物の多様性が失われてしまいます。

「オオハンゴンソウ」は種と根で増える。掘り起こした根茎は切り離し現場に残さない対策を講じた。根茎、開花した花はビニル袋に集めて持ち帰り、森林管理事務所に処分を依頼した。



「オオハンゴンソウ」の原産地は北アメリカ。キク科の多年生草本、湿った場所を好み、繁殖力も強く厄介な外来植物です。

「入れない・捨てない・広げない」
これは外来生物被害予防3原則です
会員の皆様方も、見かけたら素通りせずには是非、引き抜くようにお願いします。